

梅雨・台風に備えて・・・所内水防訓練実施



竹とげ

平成17年6月6日(月)、梅雨入りを前に洪水に備えての所内水防訓練を小貝川母子島遊水地で実施しました。当日は、天候にも恵まれ、事務所職員、筑西・石下土木事務所有志、協会会社職員合わせて約140名が参加。エキスパートの指導のもと、縄結び、竹とげ、杭拵え(こしらえ)、土のう作り等の準備工、そして月の輪、木流し、五徳縫い、シート張り、積み土のう等水防工法に取り組みました。

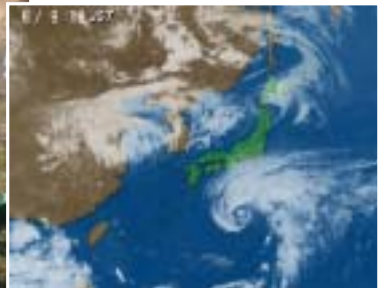
日頃接したことが少ない縄や斧、竹などを用いての訓練にも1人の怪我人もなく、無事終了することが出来ました。



シート張り工法



月の輪工法



訓練終了後台風4号が接近。出水期の到来を実感させられました。

皆さんご存じですか? 『鬼怒の船頭唄』

6月5日(日)、栃木県真岡市作新学院大学多目的ホールにて「第13回鬼怒の船頭唄全国大会」が開催されました。真岡市は古く鬼怒川の舟運が発達した頃は板戸の河岸として発展していました。「鬼怒の船頭唄」はその頃に歌われていたそうです。

今年は、1部(60歳以上)109名、2部(60歳未満)64名、小学生の部2名の計175名の参加を得て盛大に開催されました。



三	二	一	鬼怒
ハ	ハ	ハ	の
ア	ア	ア	船
ヤ	ハ	ヤ	頭
レ	ア	レ	唄
サ	鬼	サ	は
の	怒	の	板
ま	の	見	戸
き	船	城	で
に	守	上	ゆ
か	り	が	く
か	神	米	河
る	あん	と	岸
	たり	酒	を
		に	
		み	
		れば	



会場に流れる歌声は遙か鬼怒川の川面を渡り、会場に飾られていた古き鬼怒川を思い起こさせました。